



おのまち

179号

令和6年
8月23日発行

議会だより

小野町中学生議会



定例会6月会議

町政を問う！6人が一般質問 … 5 ページ
議会トピックス …………… 12 ページ
小野町中学生議会 …………… 14 ページ

定例会 6 月会議

6 月 12 日～ 17 日

令和 6 年小野町議会定例会 6 月会議は、6 月 12 日から 17 日まで 6 日間の日程で開かれました。

会議では、条例の一部改正、令和 6 年度一般会計補正予算、介護保険特別会計補正予算及び人事案件等の 5 件の町長提出議案と、議員提出議案 7 件が提出され、議案をすべて原案のとおり可決したほか、予算の繰越明許費繰越の報告がありました。

また、6 名の議員が一般質問を行い、町政各般にわたり町長の考えをたきました。



▲本会議の様子

令和 6 年度各会計補正予算

一般会計については、歳入において国庫支出金等が増額となり、歳出においては子ども子育て支援事業、海外研修助成事業が増額となりました。

また、介護保険特別会計についても、歳入において国庫支出金が増額となり、歳出においては地域介護・福祉空間整備等の施設整備交付金を増額したものです。

主な補正内容

会計区分	補正額	補正後予算額
一 般 会 計	4 7 1 万円	6 2 億 4 1 7 1 万円
介護保険特別会計	7 7 0 万円	1 4 億 2 2 0 5 万円

※ 1 万円未満切り捨て

条例の一部改正

条例 2 件が一部改正されました。
主な内容は次のとおりです。

◆小野町税条例を一部改正

地方税法等の一部改正により所要の改正を行うものであり、公益信託の信託財産とするために支出した寄付金に係る町民税控除を行うための規定などを整備する。

◆小野町国民健康保険税条例等を一部改正

国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税の限度額及び軽減措置に関する所得の判定基準の改正並びに課税基準確定に伴う税率の改正を行うもの。



人事案件

◆教育長の任命に同意

教育委員会教育長について、有賀仁一氏を任命することに全員賛成で同意しました。

任期は令和6年8月1日から令和9年7月31日までの3年間となります。



有賀 仁一氏
ありが じんいち

報告事項

予算の繰越明許費繰越について、町長から報告がありました。

○令和5年度小野町一般会計予算繰越明許費繰越の報告について

○令和5年度小野町水道事業会計予算繰越の報告について

議員提出議案

7件の議員提出議案を可決しました。

◆議員派遣について

小野町議会会議規則第127条第1項により、議案の審査又は町の事務調査などのため議員を県内外に派遣することについて提案したものです。

議案提出者…竹川 里志 議員

◆意見書の提出

○福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書

議案提出者…羽生 洋市 議員

意見書提出先…内閣総理大臣、厚生労働大臣、福島労働局長

○地方財政の充実・強化を求める意見書

議案提出者…國分 順一 議員

意見書提出先…内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣、デジタル大臣、内閣府特命担当大臣、衆議院議長、参議院議長

○学校給食費無償化を実施することを求める意見書

議案提出者…緑川 久子 議員

意見書提出先…内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、衆議院議長、参議院議長

○県として学校給食費無償化を実施することを求める意見書

議案提出者…橋本 善雄 議員

意見書提出先…福島県知事、福島県教育長

○「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書

議案提出者…中野 孝一 議員

意見書提出先…復興大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣

◆特別委員会の設置

地方自治法第109条及び小野町議会委員会条例第5条の規定により、新庁舎建設等検討特別委員会の設置を提案したものです。

議案提出者…水野 正廣 議員

審議した議案と各議員の賛否

・賛成が「○」、反対は「×」と表示します。
・田村弘文議長は採決に加わりません。

会議名	提出区分	議案名	可否	橋本善雄	國分順一	羽生洋市	會田百合子	緑川久子	先崎勝馬	竹川里志	宗像芳男	水野正廣	中野孝一
定例会6月会議	町長	小野町税条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		令和6年度小野町一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		令和6年度小野町介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議員	議員派遣について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		地方財政の充実・強化を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		学校給食費無償化を実施することを求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		県として学校給食費無償化を実施することを求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		新庁舎建設等検討特別委員会の設置について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6月第1回会議	町長	小野町土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生に関する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		町有財産の無償貸付について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※提出区分欄の「町長」は町長提出議案、「議員」は議員提出議案を示します。
※個々の議案名は小野町議会のホームページに掲載します「会議録」をご覧ください。

6月第1回会議開催

6月27日に令和6年小野町議会6月第1回会議を開催し、次の議案を可決しました。

◆条例の制定

小野町土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生に関する条例の制定

土砂等の埋立て等についての必要な規制を行うことにより、土壌の汚染及び災害の発生を防止し、町民の生活の安全を確保するとともに、生活環境の保全を図ることを目的に制定したものです。

◆町有財産の無償貸付について

旧飯豊小学校の敷地と校舎建物等について、農業の6次産業化を通しての地方創生、スポーツと体験型観光による交流人口の増を図ることを目的として利用する法人に無償で貸付するものです。

所在地…小野町大字飯豊字浮内46番地外2筆

貸付先…合同会社 リンク トウホク

貸付面積…12480㎡

貸付期間…契約締結の日から3年間

町政を問う

※紙面の関係上、「◆」の質問と答弁の内容のみ要約して掲載しています。
掲載されていない質問項目の内容等は、8月下旬に小野町のホームページに掲載予定の「会議録」をご覧ください。

緑川 久子 議員

6 ページ

- 1 町立日本語学校開校についての検討課題と問題点について
 - ・町立による経営上の課題について
 - ・町立による経営上のリスク管理について
 - ◆ 町立日本語学校が町民にもたらすメリットはあるのか
 - ◆ 開校にむけた説明と町民の声を聴く機会を設けるのか
 - ・北海道東川町への職員研修の目的と内容について
 - ・多文化共生にむけた町内在住外国人への支援体制の充実について
- 2 人口減少・少子高齢化におけるDXの取り組みについて
 - ・横断的なデジタル専門部署の設置について

國分 順一 議員

7 ページ

- 1 一般行政について
 - ◆ 町民への情報発信について
 - ◆ 町政懇談会の開催について
 - ・若年女性人口の減少対策について
 - ・企業誘致について
 - ・子育て支援について

竹川 里志 議員

8 ページ

- 1 観光行政について
 - ・県道吉間田滝根線の観光事業への活用について
 - ◆ 町の観光資源の育成について
 - ・県のDC（デスティネーションキャンペーン）との連携について
- 2 一般行政について
 - ・人口減少対策について
 - ・若年層の人口対策について
 - ・空き家対策について
 - ◆ 行政DX推進について

橋本 善雄 議員

9 ページ

- 1 観光行政について
 - ・ボランティア活動による観光地の整備について
 - ◆ ガイドボランティア活動について
- 2 一般行政について
 - ◆ 若い世代を対象とした意見交換会の開催について

會田 百合子 議員

10 ページ

- 1 行政区集会所について
 - ◆ ネット配信整備について
- 2 高齢者の補助金について
 - ◆ シニアカー購入について

羽生 洋市 議員

11 ページ

- 1 農業行政について
 - ◆ 鳥獣被害対策実施隊の担い手の確保について
- 2 一般行政について
 - ◆ 納税の取り扱い窓口の拡充について
 - ・各種包括連携協定の活用について
- 3 観光行政について
 - ・町指定「桜」の観光資源としての活用について





町立日本語学校が町民にもたらすメリットはあるのか



多文化共生の進展や地域の活性化につながる

問 町立日本語学校の運営に関しては、おそらく民間事業者等に委託することになると思いますが、最終的な責任は設置者である小野町にあります。法的な問題をはじめとした様々な課題、経営上のリスクや継続性を考えますと将来的に負担になることも危惧され、デメリットが大きいのと思われますが、町民にとってメリットがあるのかお聞きします。

町長 一定数の人口維持確保や経済的な効果が見込まれ、留学生と地域住民などの交流を進めることで、多文化共生の進展や地域の活性化に結び付きます。留学生が帰国しても、当町に日本語や日本の文化を学べる学校があること、地域住民と良好なコミュニケーションが図れることなど、町にとってプラスとなる情報発信により新たな留学生が居住するという好循環が生まれます。



緑川 久子 議員



機会をとらえて意見交換の場を設けたい



開校に向けた説明と町民の声を聴く機会を設けるのか

問 町立日本語学校の開校は町民に及ぼす影響大きく、開校に向け、具体的な検討に入る前に町民の皆様には説明し、開校の可否を巡っては、行政、議会のみならず町民の皆様との意見交換、議論が必要と考えます。そのような場を設けることは考えているのか伺います。

町長 公立学校の可否を含め調査研究を行うこととしておりますが、町民の皆さまの理解なしには実現できないことは十分に承知しております。機会をとらえて意見交換の場を設けたいと考えています。



区長会との意見交換会



國分 順一 議員

問

町から発信された情報は伝わっているのか

答

よりまちづくりに関心をもっていただくとともに
ニーズを踏まえた情報発信の充実を図る

問 町では広報紙のほかにホームページ、ラインなどのSNSを利用して情報を発信していますが、「デジタル機器の利用方法がわからない」「利用していない」という町民の方もいると思います。

発信された情報が町民に届いているのか、町では検証しているのでしょうか。

町長 町の情報については広報紙や回覧チラシのほか、ホームページや防災行政無線などのデジタル

媒体を通じて町民に届けていますが、町民からご意見をいただくことを目的とする情報発信もあります。

ホームページなどは、情報が必要とする方が閲覧しますが、世帯回覧などについては、関心がない情報は見られていないことも考えられるので、すべての情報で、町民に届いているかを確認するのは難しいのが現状です。

今後は、町民の皆さんに、より一層まちづくりに関心をもっていただけるよう各種施策に取り組むとともに、町民ニーズを踏まえ、情報発信の充実を図って参ります。

問

町政懇談会の開催を

答

スマートフォンの活用など

新たな手法を含め検討する

問 新型コロナウイルス感染症の5類移行後、1年が経過し日常生活も通常に戻りつつある今、町の現状や課題、将来について意見交換会が出来る町政懇談会を開催するのはいかがでしょうか。

町長 各地域に向向いての説明や報告、意見交換会などは住民参加のまちづくりに有効な方策です。

スマートフォンなども活用し、新たな手法と懇談会の開催について検討して参ります。





町の観光資源の育成を



観光ガイドなどの人材育成を図って参りたい



問 小野町の魅力発信のためには、無形・有形文化財や天然記念物を含め、町の観光資源の更なる深掘りや人材育成を行うべきと思いますが、町長の考えを伺います。

町長 既存の観光資源の付加価値創造や新たな観光資源の発掘について取り組み、地元の方のご協力を頂きながら、観光ガイドなどの人材育成を図って参りたいと考えております。



竹川 里志 議員



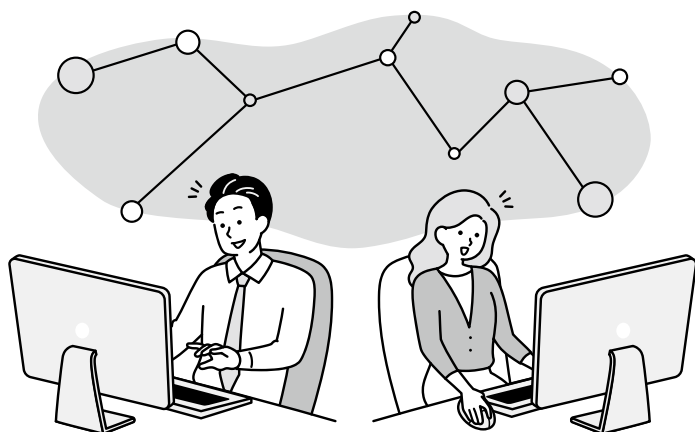
行政手続きのオンライン化などにより、生活は便利で快適に



DX推進により町民サービスの向上を

問 自治体に求められるデジタル化水準が高まり、データを活用した町民サービスが求められますが、デジタル化推進アドバイザーの支援を受けDXを町民サービスの向上にどのように活かすのか伺います。

町長 NTT東日本と締結したDX推進に関する連携協定に基づき、デジタル化推進アドバイザーに支援をいただきながら、行政手続きのオンライン化により、窓口に来なくてもサービスが受けられるなど、住民の多様なワークスタイルやライフスタイルに対応した、便利で快適な行政サービスを実現し、住民一人ひとりが多様な幸せを実現できるまちづくりを進めて参ります。





橋本 善雄 議員

問

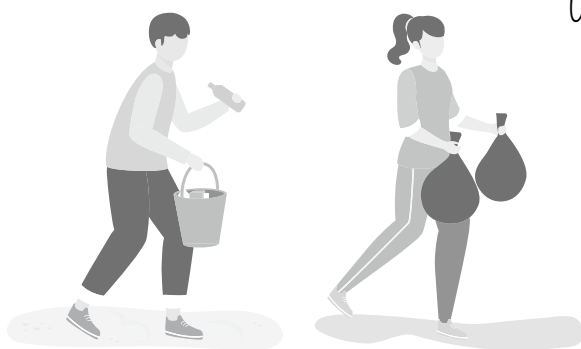
ガイドボランティアの企画を検討しては

答

観光誘客事業と併用し検討していく

問 歴史のある観光地で学生が勉強しながら観光客に対しガイドをするボランティアガイドについて、観光庁のホームページで公表されていますが、小野町内の観光地でも子どもたちがゴミ拾いをしながら歴史について勉強をするという活動をしてはどうでしょうか。

町長 子どもの頃から町の歴史に触れ、学び伝えることは大変有意義な活動です。ボランティアガイド制度導入については、教育委員会や学校と協議し、検討いたします。並行して一般の方々から人材を育成し、観光誘客事業の進め方についても検討します。



問

若い世代の声を直に聞く意見交換会を

答

町内の若い世代から意見を頂戴し、町づくり施策に反映させたい

問 若い世代を中心に懇談をする機会を設けてはどうでしょうか。若い世代の声を直に聞くことで、様々な発想や考えを知ることにつながります。

その声をぜひ町政に生かしていただきたいと思います。が、町長の考えを伺います。

町長 次世代を担う若い世代の柔軟な考えや発想を積極的に取り入れることは非常に重要です。

今年度は様々な分野で町内の若い世代の方々からの貴重な意見を頂戴する機会を設け、頂戴した意見については様々なまちづくりの施策に反映して参ります。





集会所のインターネット環境整備を



利用頻度・ニーズを踏まえ調査・検討する



問 各行政区の集会所では行政区での行事の外に災害時の避難所など、多目的に利用されていますが、ネット環境が悪い場所があります。ネット環境を整備すれば利用の幅も広がるとは思います。町長の考えを伺います。

町長 建物の管理や物品の調達については、各行政区に対応して頂いております。インターネット環境整備については、利用頻度や利用者のニーズなどを踏まえ調査・検討して参ります。



會田 百合子 議員



シニアカー購入の補助金を



実施している自治体を参考に調査する

問 タクシーを利用するほどではない距離の移動には、シニアカーが便利ですが高額のため購入ができない方もいます。高齢者の自立した生活の支援策の一つとしてシニアカー購入の際の補助金を考えてはどうか伺います。

町長 介護保険の要介護認定を受けている場合に、所得などの条件により1割から3割の自己負担でレンタルできる制度もありますが、補助を実施している自治体を参考に調査して参りたいと考えます。





羽生 洋市 議員

問

鳥獣被害対策実施隊の担い手確保

答

広報等による加入促進や他自治体の事例により新規隊員の確保を

問 イノシシの生息分布域の拡大による農業に係る被害は、小野町でも深刻化している状況であり、鳥獣被害対策実施隊に頼るところは大であります。補助事業等により実施隊の確保に努めていますが高齡化が進み、ここ2年、実施隊の確保に至っていません。この状況を踏まえた町の取り組みについて伺います。

町長 各種助成制度を設け、新規隊員確保の促進、実施隊員の負担軽減を図っていますが、全国的に厳しい状況にあるため、引き続き広報等によ



り加入促進を図り、他自治体の事例等の調査研究により新規隊員の確保につなげて参ります。また、野生鳥獣の出没しにくい環境整備への啓発、電気柵購入費用の助成事業など地域ぐるみで鳥獣被害対策を講じます。

問

納税等の取扱窓口の拡充を

答

準備期間を要するため来年度からの実施に向け進める

問 町から送付される納付書等は、郵便局で納入するには専用の納付書が必要です。送付された納付書でそのまま納入できれば住民のサービス向上につながると思いますが、町長の考えを伺います。

町長 郵便局の窓口での納税取り扱い開始には、ゆうちょ銀行への申請や納付書様式の一部改正、ゆうちょ銀行の審査及びシステム改修など準備期間を要するため、来年度から取り扱いが可能となるよう進めて参ります。



議会活動トピックス

ふるさと小野町会総会(5月21日)

「ふるさと小野町会」総会へ参加し、会員のみなさまと交流を図って参りました。



ふるさと小野町会総会の様子



参加者全員での記念撮影

三春町議会6月定例会一般質問傍聴(6月1日)

3月に設置された議会改革特別委員会の活動として、三春町議会の定例会6月会議の視察申入れを行い、6月1日の一般質問の様子を視察いたしました。今後、小野町議会としての課題を協議・検討していくための参考にしたいと思います。

平田村議会交流会を開催(6月25日)

相互の交流を図り、研修と意見交換を行い住民福祉の向上と地域振興寄与のため、平田村議会との交流会を開催いたしました。

平田村保健生涯学習施設「ハレスコ」においての意見交換会、村内の施設等見学を実施いたしました。



意見交換会の様子

議員広報研修会(7月2日)

広報編集委員会は福島県町村議会議長会主催の広報研修会に参加しました。
「広報紙の広報力を高めるために」の講義と広報クリニックの研修会が行われました。
広報紙は住民の方に文書をチェックして頂くことが大切であるとの講義を受け、読者目線の広報紙作成に取り組んで参ります。

山形県三川町議会視察研修(7月4日)

議会運営委員会及び広報常任委員会の研修として、三川町議会のみなさん 11 名（事務局長含む）が視察に訪れ、議会運営と活性化の取り組み、通年議会や特別委員会等の質疑が行われ、活発な意見交換が行われました。



田村議長より歓迎のあいさつ



三川町議会副議長からの質問の様子

桑折町役場庁舎視察(7月10日)

新庁舎建設等検討特別委員会の活動として、10名の委員及び議長参加による桑折町役場庁舎の視察を実施し、議会会議室のほか庁舎全体を案内していただきました。また事前に、新庁舎建設時の財源、こだわりや要望等について質問事項を提起し、それに対する意見交換を行いました。



桑折町議会議長から歓迎の言葉



議場において説明を受ける様子

令和6年度

小野町中学生議会を開催

小野町の将来を担う中学生が、自分の夢や希望を織り交ぜながら質問や提案を行い、町政や町議会への関心や理解を深め、社会に参画する能力を培ってもらうとともに、中学生の視点からの意見を今後のまちづくりに反映させることを目的とし、昨年に引き続き「中学生議会」を開催しました。

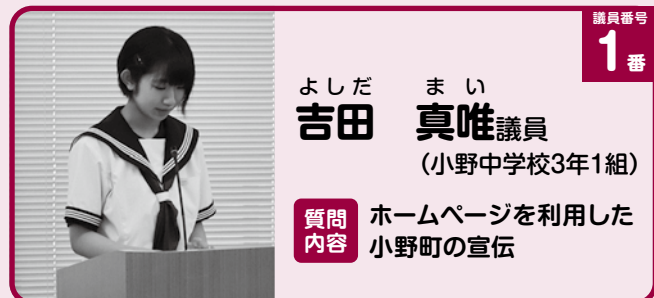


○中学生議員6名が町長に質問（議長役除く）
質問・答弁の内容はおのまち議会だより180号
（11月発行）に掲載予定



議員番号
7番

よしだ りこ
吉田 莉子議長（小野中学校3年3組）



議員番号
1番

よしだ まい
吉田 真唯議員
（小野中学校3年1組）

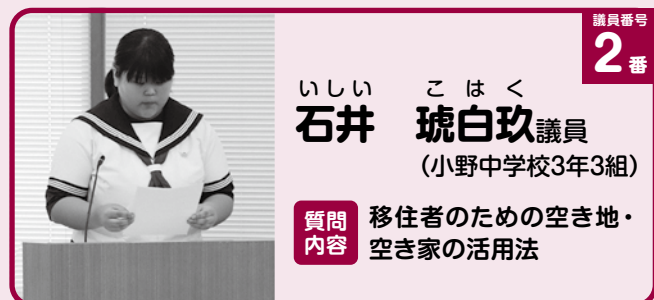
質問
内容 ホームページを利用した
小野町の宣伝



議員番号
4番

のざき じゅり
野崎 珠里議員
（小野中学校3年2組）

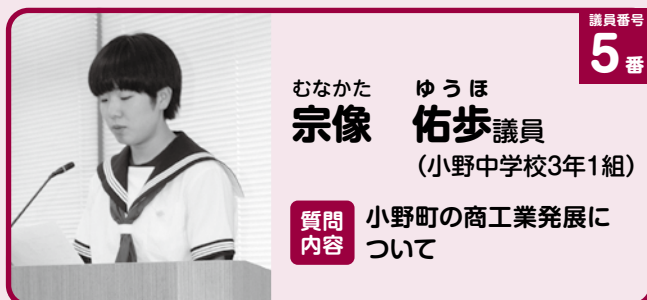
質問
内容 部活動を充実して行うた
めに



議員番号
2番

いしい こはく
石井 琥白玖議員
（小野中学校3年3組）

質問
内容 移住者のための空き地・
空き家の活用法



議員番号
5番

むなかた ゆうほ
宗像 佑歩議員
（小野中学校3年1組）

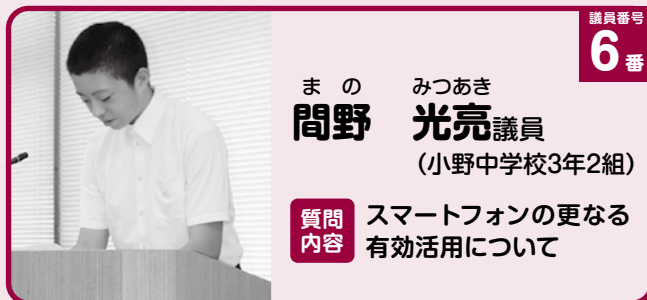
質問
内容 小野町の商工業発展に
ついて



議員番号
3番

わたなべ あおい
渡辺 葵唯議員
（小野中学校3年1組）

質問
内容 町の歩道の幅が狭いこ
とについて



議員番号
6番

まの みつあき
間野 光亮議員
（小野中学校3年2組）

質問
内容 スマートフォンの更なる
有効活用について

議会活動日誌

5月

- 8日 第37回小野町長杯ゲートボール大会
- 10日 議会運営委員会
議会全員協議会
小野町議会5月第1回会議
月例全員協議会
- 13日 小野町観光協会総会
- 16日 小野町商工会第65回通常総代会
- 19日 ふるさと小野町会総会
- 20日 小野町老人クラブ連合会総会
- 21日 全国町村議会議長・副議長研修会（東京都）
第37回小野町異業種交流会定期総会
- 24日 例月出納検査
田村地区交通安全協会小野支部定期総会
- 26日 福島県剣道連盟小野支部剣道大会
高柴山山開き
- 27日 小野町建業会総会
- 28日 議会全員協議会
議会改革特別委員会
小野町水防協議会
- 29日 郡山法人会小野支部報告会
- 31日 令和6年田村地区交通安全協会定期総会

6月

- 1日 三春町議会6月定例会一般質問傍聴
矢大臣山山開き
- 3日 県町村議会議長会第1回定期総会（福島市）
- 5日 定例会6月会議議会運営委員会
- 6日 小野町議会議員OB会総会
- 7日 定例会6月会議全員協議会
- 10日 議会全員協議会
- 11日 小野町ふるさと暮らし支援センター第20回通常総会
- 12日～17日 小野町議会定例会6月会議
- 15日 小野高等学校同窓会総会
- 17日 月例全員協議会
- 19日 厚生産業常任委員会

- 21日 小野町シルバー人材センター定期総会
第44回小野町石材組合定期総会
- 22日 百歳賀寿贈呈 二瓶トミ子氏
- 23日 第20回福島県消防協会田村支部幹部大会
- 25日 例月出納検査
平田村議会との研修会（平田村）
- 27日 議会運営委員会
議会全員協議会
小野町議会6月第1回会議
新庁舎建設等特別委員会
- 29日 八重山祭り in 小野町

7月

- 2日 県町村議会広報研修会（福島市）
- 4日 山形県三川町議会視察研修来庁
- 5日 小野町交通安全対策協議会
小野町青少年育成町民会議
- 7日 河川クリーンアップ作戦
第54回福島ブロック大会 in たむら記念式典（田村市）
- 8日 公立小野町地方総合病院企業団議会定例会
郡山地方広域消防組合議会第1回臨時会
- 10日 小野町更生保護女性会あいさつ運動
月例全員協議会
新庁舎建設等検討特別委員会視察（桑折町役場）
- 11日～12日 厚生産業常任委員会行政調査
- 13日 ふるさと文化の館30周年記念事業陸上自衛隊音楽隊演奏会
- 16日 田村地区防犯協会連合会総会
- 16日～17日 総務文教常任委員会行政調査
- 19日 小野町認定農業者会との懇談会
- 24日 例月出納検査
- 24日～25日 決算監査
- 26日 県南地方町村議会議長セミナー（鏡石町）
- 31日 令和6年度小野町中学生議会

議会からのお願い

議会だよりの取材のため、腕章をつけた広報編集委員会の委員が、お伺いしますので、ご理解・ご協力をお願いします。

議会からのお知らせ

定例会 9 月会議は

9月5日(木)から開会します。

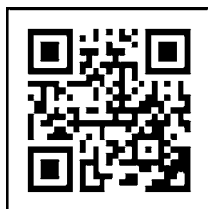
一般質問は9月6日(金)の予定です。傍聴をお待ちしています。

- 座席数の関係で入場できる人数に制限がありますので、ご理解とご協力をお願いします。
(※傍聴席でのマスク着用は任意となります)
- 傍聴席が満席の場合は、会議室でのテレビ視聴となる場合があります。
- 一般質問の様子をYouTubeにより動画配信をいたします。
※詳しくは小野町議会事務局までお問い合わせください。(☎0247-72-6930)

令和6年
8月23日発行

179号

QRコードから
アクセス
してください



より多くの皆さんに「おのまち議会だより」
をお届けできるよう、スマートフォン用無料広
報誌アプリ「マチイロ」で配信をしています。
ぜひご覧ください。

スマホ用アプリ
マチイロで配信しています！

表紙の写真

令和6年度小野町中学生議会

「中学生議会」では、中学生議員の皆さんが大きな声で
堂々と発言する姿がとても頼もしく印象に残りました。
吉田利子議長の最後のあいさつの一部をご紹介します。
「小野町で生活する中で、小野町のちよつとしたことを
疑問に思えるような視点を持ち、意見や考えを言えるよ
うにしましょう。これからの町を良くしていきたいま
す。そして私たちはもっと小野町のことを好きになれま
す。その疑問をもとに、これからの町を良くしてい
きましょう。小野中学生の意見が反映され、より良い小
野町になることを願っています。」
小野町の将来を担う皆さんの素晴らしい提案が一つで
も実現することを期待しています。

小野町議会

【小野町議会広報編集委員会】

委員長	田村 弘文
副委員長	中野 孝一
委員	先崎 勝馬
委員	緑川 久子
委員	會田百合子
委員	羽生 洋市
委員	國分 順一
委員	橋本 善雄

小野町議会広報編集委員会

委員 先崎 勝馬

最近、新型コロナウイルスが再流行しつつあり、こ
ども手足口病が蔓延しているそうです。新型
コロナは第11波になる可能性もあるとのこと
です。昨年5類に変更したこと、医療費
の補助がなくなり、罹患すると本人負担分が
2〜3万円になるらしいので注意しましょう。
ハラスメントはセクハラから始まり、パワ
ハラ、モラハラ、カス（カスタマー）ハラな
どたくさんあります。ハラスメントをする人
は相手がどのように感じるかを客観的に見る
必要性がありますね。
今回は作者不明ですが、ある名言を記載し
ます。

1. たった一言が人を傷つける。
2. たった一言が人を勇気づける。
3. 心が変われば態度が変わる。
4. 態度が変われば行動が変わる。
5. 行動が変われば人格が変わる。
6. 人格が変われば運命が変わる。

あとがき



おのまち議会だよりは、
環境にやさしいインキを
使用しています。

小野町議会

検索

小野町議会のホームページも
ご覧ください